

おいかみ 伝承スポット ① 狼川

狼川は、古名を老上（おいかみ）川または大亀（おおかめ）川とも『東関紀行』に記されています。この川の源は、上田上（かみたなかみ）村で、老上村大字南笠、老上村大字新浜を経て琵琶湖に注ぎます。



伝説 ① 大亀川 和銅8年(715年)に狼川に霊亀が出現し、雨が降って旱魃(かんばつ)から救われたといわれています。現在、治田(はるた)神社内に亀の石像と石碑があります。

伝説 ② 老上川 地域名である老上郷(おいかみのごう)からきています。老上川は、昔は天井川で、あばれ川であったため、改修が、たびたび行われてきました。あばれ川という事から、狼川という名がついたと思われます。

こぼれ話 昔は、このあたりに狼が多数いて、いたずらをしたので、亀が退治したという言い伝えから「狼川」という名がついたという説もあります。



(南笠町 山本 幹雄)

治田神社にある石碑「亀の事」が書いてあります。

■編集・発行 老上学区まちづくり協議会
■〒525-0055 滋賀県草津市野路町520番地
草津市立老上まちづくりセンター内
■TEL & FAX (077) 564-1430
■Eメール oikami@machikyou.jp